

5月27日発生「富山駅前を中心とした停電」の原因と対応について

平成17年5月30日
北陸電力株式会社

去る5月27日午前10時50分頃、中富山変電所（富山市東田地方）からの送電が停止し、富山駅前を中心に約4,900戸の停電が発生し、同日午前11時19分までに全て解消しました。（5月27日お知らせ済）

当該地域の皆さまには大変ご迷惑をおかけし、改めてお詫び申し上げます。

その後、継続して停電の原因を調査しておりましたが、調査結果について、以下のとおりお知らせいたします。

1. 停電発生時の状況

今回の停電は、富山駅前へ供給している中富山変電所へ送電中に牛島変電所（富山市牛島本町）の転送遮断装置が動作して発生したものです。

なお、停電復旧に30分程度の時間を要したのは、牛島変電所・中富山変電所の電気設備の異常有無を確認する必要があり、バックアップ送電線での送電ができず、周辺の配電線より順次送電を実施したためです。

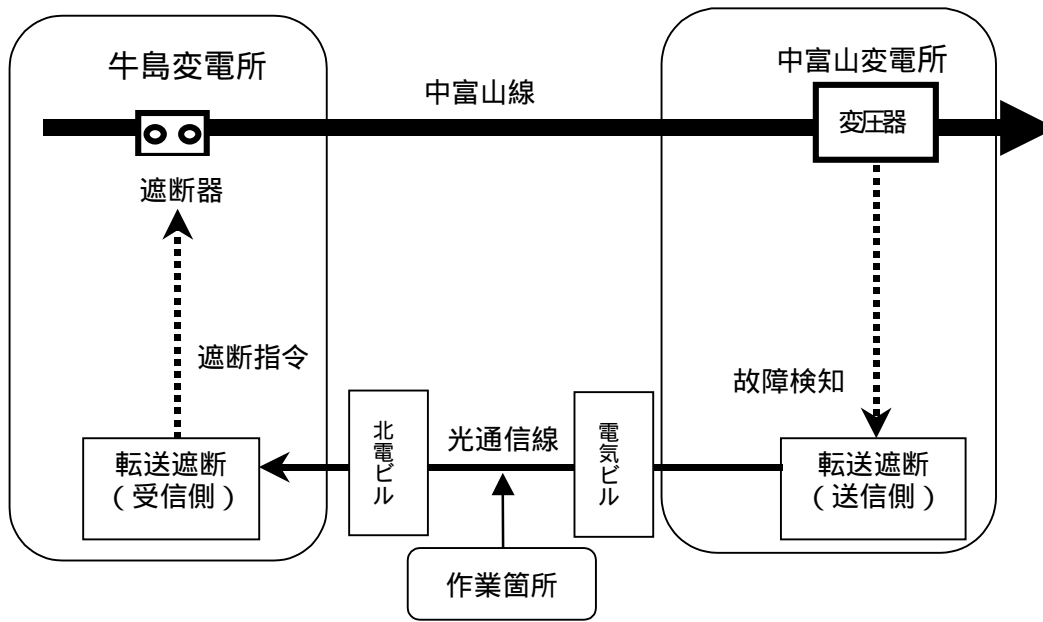
2. 原因と対応

当日は、別図のとおり電気ビルと北電ビル間で通信線支障移設のため、光ファイバの切替作業を行っていたことを調査のなかで確認しました。この切替作業とほぼ同時刻に停電が発生したことから、原因調査のための再現試験を相当回数実施しました。

その結果、光ファイバ心線のコネクタを引き抜く際に牛島変電所側の転送遮断装置が異常信号を検出し、遮断器を開放することにより停電が発生する可能性があることを確認しました。引き続き、異常信号のメカニズムについて調査するとともに、異常信号が発生しても転送遮断装置が動作しないように対応いたします。

以 上

(別 図)



【転送遮断装置】

中富山変電所には受電用遮断器がないため、中富山変電所構内で事故が発生した場合に、牛島変電所の遮断器を開放する制御装置